



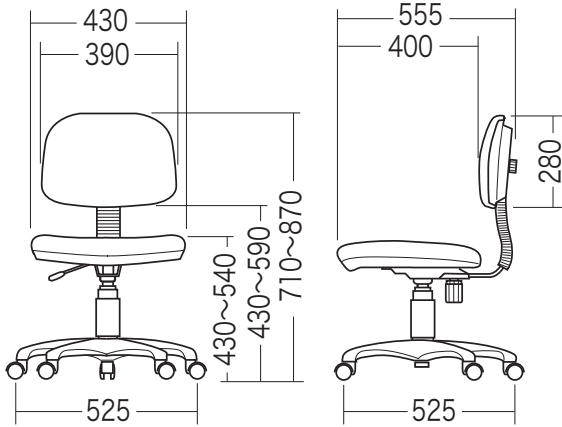
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

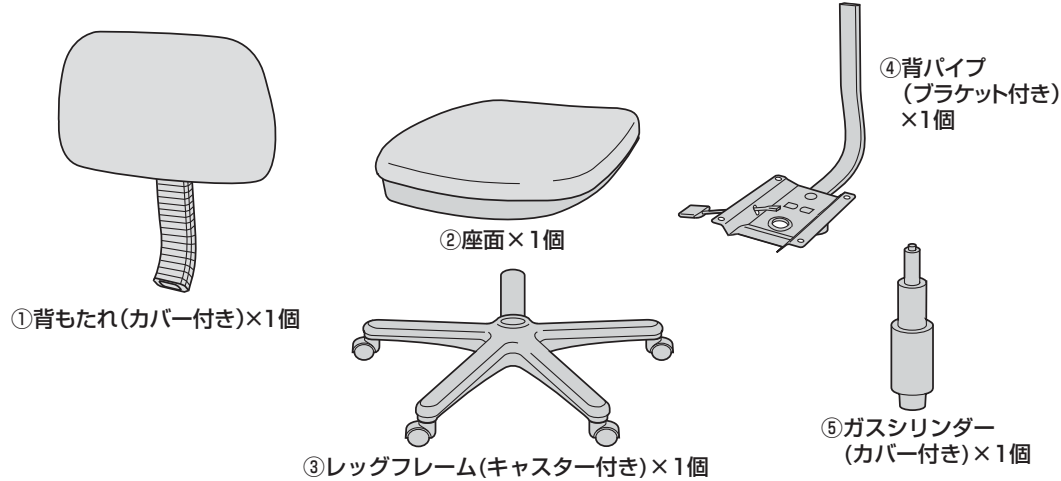
★用意していただくもの・・・プラスドライバー  
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

**完成図**

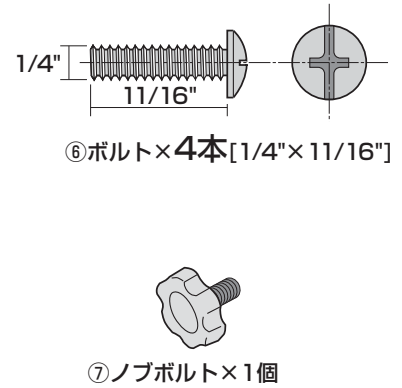


**組立て部品**

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(SNC-E3KVBL2など)と  
下記の部品番号①～⑦と部品名(ボルトなど)をお知らせください。

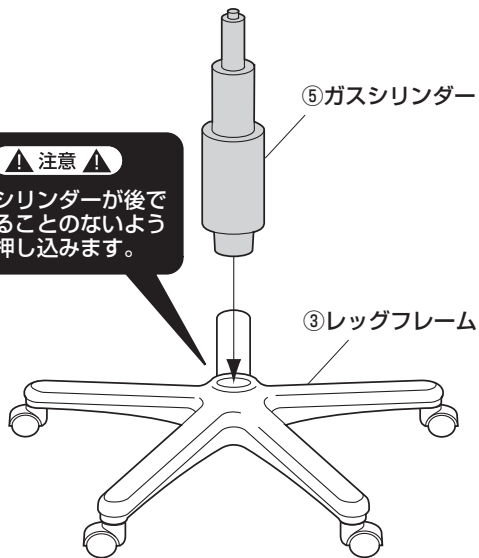


**ボルトセット**

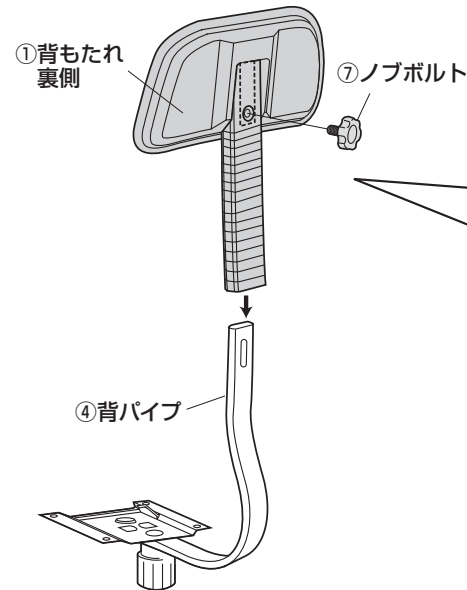


**1 ガスシリンダーをレッグフレームに  
取付けます。**

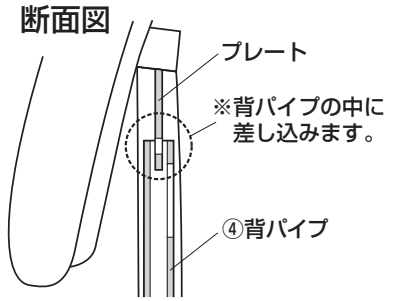
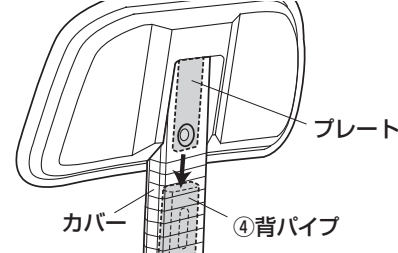
**注意**  
ガスシリンダーが後で  
抜けることのないよう  
に、押し込みます。



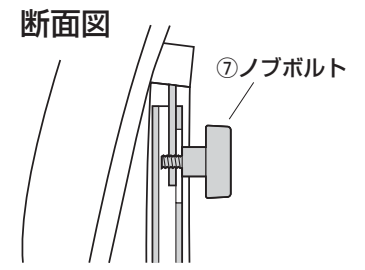
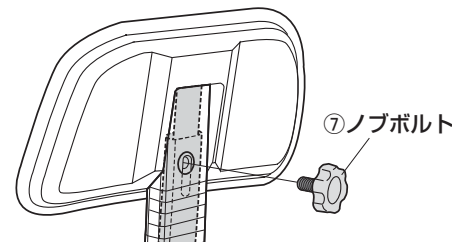
**2 背パイプに背もたれを取付けます。**



①背もたれのカバーの内側にあるプレート  
を背パイプに差し込みます。

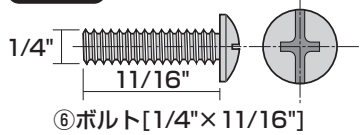


②ノブボルトで任意の高さに固定します。



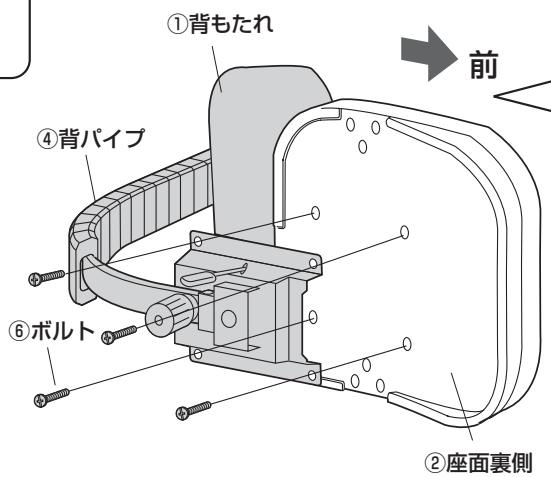
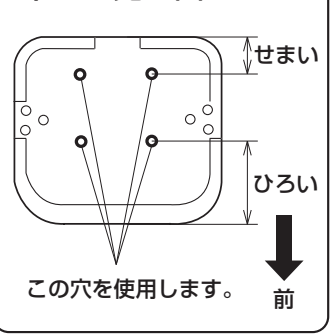
### 3 背パイプに背もたれを取付けます。

#### 使用ボルト

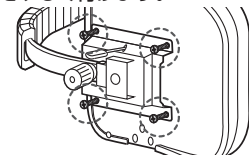


**▲注意▲** ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。

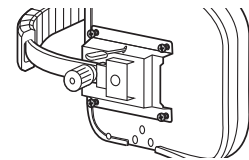
#### 下から見た図



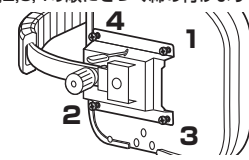
①4本のボルトをゆるく付けます。



②すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。



③最後に下図の1,2,3,4の順にきつく締め付けます。



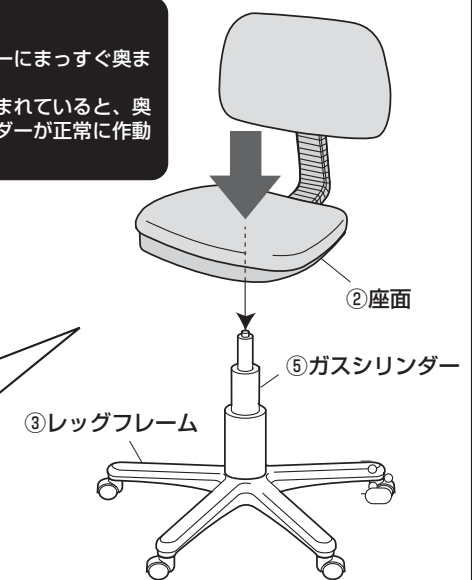
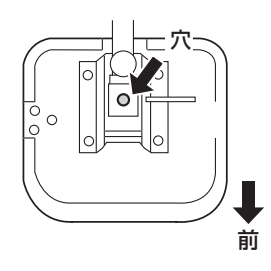
### 4 ガスシリンダーに座面を差し込んで完成です。

**▲注意▲**

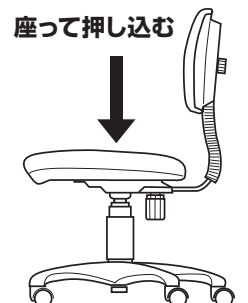
座面プラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面プラケットが斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。

#### 下から見た図

座面プラケットの下図の穴に差し込みます。

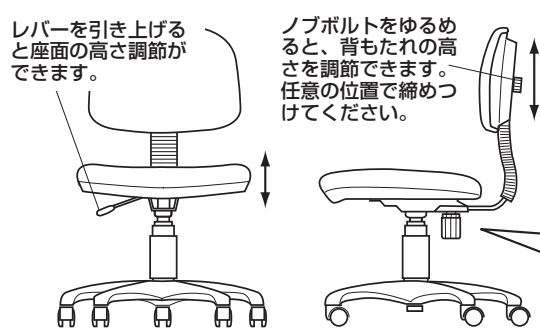


最後に  
※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。



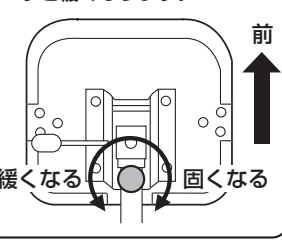
※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。  
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。  
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。  
※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

#### 各部の調節方法

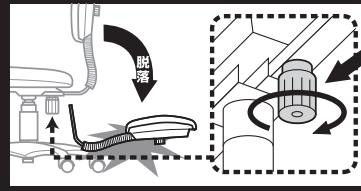


#### 下から見た図

下から見て、ツマミを時計回りに回すとロックングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。



**▲**  
**背もたれの脱落に注意!**



1ヶ月に1回を目安に、底部のノブボルトを必ず締め直してください。

#### チェアの品質表示

外形寸法：幅525×奥行555×高さ710～870mm(座面高さ430～540mm)  
構造部材：座面・背もたれ部/合板、ウレタンフォーム、ポリプロピレン  
脚部/ポリプロピレン、ナイロン  
キャスター部/ウレタン 張り材：アクリル (ビニールレザー※SNC-E3KVBL2のみ)  
クッション材/ウレタンフォーム

- ▲使用上の注意▲**
- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
  - 滑りやすい床面で使用しないでください。
  - 用途以外で使用しないでください。
  - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
  - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
  - 座面・肘あて部の上に登らないでください。転倒の原因になります。
  - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
  - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
  - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかります。チェアが破壊される恐れがあります。
  - 同時に2人以上で腰掛けないでください。
  - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

#### サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1  
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123  
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8  
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

<https://www.sanwa.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ  
製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談ください。

BI/BB/RKD&T